

風はみどり

- 1 この都市(まち)の風は いつも緑 さわやかな希望の 香りがする
この都市(まち)の人は 誰も自由 あたたかい瞳を 明日へ向ける
ここに生まれて 住んでよかった
空に包まれた ふるさと江別
- 2 ゆるやかな流れ 広い牧場 伝説をたたえて まどろむ森
あざやかに都市(まち)を 染める季節 本当のやすらぎ 生きてる大地
ここに生まれて 住んでよかった
花に埋(うず)もれた ふるさと江別
- 3 子供らに語ろう 昔話 この町をつくった 男の汗
未来へと 夢が語りつがれ より高く大きく 育ちつづける
ここに生まれて 住んでよかった
古く新しい ふるさと江別

「風はみどり」は昭和53年、江別100年を記念して、市民に親しまれ愛唱される歌ということで制作しました。フォーク調で流れるような美しいメロディーのこの曲は、江別の街の姿が明るいメロディーでつづられています。

山川啓介 作詞/いずみたく 作曲によるもので、男声ボーカルグループのデューク・エイセスが歌い当時レコードが発売になりました。

江別百年を記念して制作された歌

風はみどり

歌/デューク・エイセス

1 原曲

2 ピアノ伴奏

3 オルゴールVTR